

## 研究課題名：脳悪性リンパ腫の初回再発時における R-MPV 療法の有効性の解析

### 1. 研究の対象

2013年11月から2021年4月に当科で初回再発時にR-MPV（リツキサン、メトトレキサート、プロカルバジン、ビンクリスチン）療法を受けられた脳悪性リンパ腫の方。

### 2. 研究目的・方法

目的:再発の中中枢神経系原発悪性リンパ腫(primary central nervous system lymphoma、PCNSL)に対しては脳腫瘍診療ガイドライン 2019 年版によるとHD-MTX 療法を含む初期治療により長期間の奏功が得られた患者ではHD-MTX 療法を含む治療を試みてもよいとされている。当科ではPCNSL 患者に対する初回再発時においてR-MPV[Rituximab、Methotrexate (MTX)、Procarbazine、Vincristine]療法を再試行しており、その治療効果と問題点を解析した。

方法:対象は2013年11月から2021年4月に当科で初回再発時にR-MPV 療法を施行したPCNSL 患者25例を対象として、CR率、グレード3(CTCAE v5.0における)以上の有害事象発生率、初回再発時からの無増悪期間中央値、生存期間中央値、1年生存率を後方視的に解析した。また、治療効果:(CRかPR・PDか)、再発時PS:(3以上か未満か)、初回治療:(HD-MTXかR-MPVか)、地固め療法:(有りか無しか)、R-MPVの回数:(3回以上か未満か)、病変数:(単発か多発病変か)について2群に分けて比較解析した。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、手術・抗がん剤・放射線の治療歴、副作用等の発生状況、画像、カルテ番号等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 寺島 貴之  
〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山47の1  
TEL 022-384-3151 (代表) (内線 974)

研究責任者:宮城県立がんセンター脳神経外科 長南雅志